

2026 年 6 月 26 日
青 森 県 平 川 市

今年もやります！
「世界一の扇ねぷた」
絵貼り作業を行います！

高さ 12メートル、幅 9.2メートルを誇り、平川市の夏を彩る「世界一の扇ねぷた」の今年度の絵がこのほど完成し、絵貼り作業を以下のとおり実施します。

普段は見ることのできない制作の様子と、今年度の「世界一の扇ねぷた」が少しずつ姿を表していく様子を是非ご覧ください！

- 1 作業日時 令和8年7月4日（土曜日）、5日（日曜日） 8時30分から17時まで
※鏡絵から順に貼り付けます。
※作業進捗によっては終了時間が前後する可能性があります。
- 2 場 所 ねぷた展示館 （平川市柏木町藤山16-1）
- 3 主 体 世界一の扇ねぷた運行実行委員会（実行委員長 丹代 浩二）
- 4 そ の 他 （1）絵師は平川市内在住の西谷昇仙氏です。
（2）絵は、津軽一円にゆかりのあるものを題材としています。
※今年度のねぷた絵題名・説明については別紙のとおりです。
（3）7月6日（月）に夜間特別点灯をし、写真撮影を行う予定です。
天候等により日時が変動しますので、別途お問合せください。

この件に関する問合せ先

青森県平川市 経済部 商工観光課 誘客推進係
担当：工藤 一慶
電話：0172-55-5732（直通）
FAX：0172-44-8619
E-mail：shoukougankou@city.hirakawa.lg.jp
当日問合せ先：070-1144-0571（工藤携帯）



鏡 絵「^{おざききぞう}尾崎喜蔵 ^{ほりこしじょうきゅうしゅうのず}堀越城 急 襲之図」

世界一の扇ねふた、今年の舞台は尾崎です。代々の尾崎城主で最も著名なのが^{おざききぞう}尾崎喜蔵。^{けいちょう}慶長5年（1600）、為信が関ヶ原の合戦に出陣した際、^{いしかわじょうだい}石川城代の^{いたがきひょうぶ}板垣兵部、^み三ツ目^め内城主^{ないじょうしゅ}の^た多田^だ玄蕃^{げんぱ}の三人で、津軽を山分けしようと企て騒動を起こし、^{ほりこしじょうほんまる}堀越城本丸に^{たてこも}楯籠りました。

鏡絵は^{きぞう}喜蔵ら三人が^{るすい}留守居の^{たむらろくざえもん}田村六左衛門らを討ち取る場面を創作したものです。

見送り絵「^{ふくず}お福図」

袖 絵「^{かがりびほうのう}篝火奉納 ^{おさき}尾崎^{ししおど}の獅子踊りの^ず図」

見送り絵は、中東情勢の影響で先行き不透明な世界景況の一日も早い回復を願い、お福図を描きました。

袖絵は、尾崎城主の^{かか}抱え^{しし}獅子であった^{ししおど}獅子踊りを^{かがりび}篝火の向こうに配し、優美さを表現しました。尾崎の獅子踊りは県の重要無形民俗文化財に指定されています。

絵師：^{にしやしょうせん}西谷昇仙